

南小国町 小・中学生プレゼンテーション大会

「かがやく きよらの郷づくり を目指して」



きよらの郷の教育

令和6年度



the most beautiful
villages
in japan



「日本で最も美しい村」連合

「日本で最も美しい村」連合は、将来にわたって
美しい地域であり続けるための活動をしています。

南小国町の未来の創り手を育成する

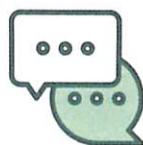


南小国町の地域創生

← 教育で

南小国町の創り手を育成するための資質・能力

4C



Communication

コミュニケーション

自分の考えを他人に分かりやすく、効率的に伝える能力



Creativity

クリエイティビティ

新たな価値を生み出す豊かな創造性



Collaboration

コラボレーション

多様な集団の中で協働できる能力



Critical Thinking

クリティカル・シンキング

「なぜ・本当にそうなのか」と問いかけ、納得のいく結論に到達する力



キャリア教育の視点を踏まえて

きよら授業の改善⑧ きよら学の推進⑧

「熊本の学び」の推進

2020年から実働する「熊本の学び」の推進

理念

熊本のすべての子どもたちが、【学ぶ意味】を問しながら、【能動的に学び続ける力】を身に付けることを目指します。



熊本の未来の創り手となる子供たちに期待する学び(提言)

- 提言1 ふるさと熊本に根ざし、豊かな郷土の創造と自己の向上を目指し、能動的に学び続ける熊本の子供
- 提言2 問いを発し、課題に主体的に立ち向かい、学びを深める熊本の子供
- 提言3 自分の学びの姿を知り、日々たゆまず、自ら学ぶ熊本の子供



阿蘇郡市学力向上対策会議

提言書(改訂版)

- 小・中・義務教育 学校への提言
- 家庭への提言
- 地域への提言
- 行政への提言

きよら授業の改善⑧

「分かる・できる」まで一人一人に関わります

①学習構想案による授業設計

子供側からの授業設計



学習班は3人組で！

②小中の学習過程の統一と日常化

「きよらっこ学習」として統一

③学習班の3人組の徹底

班編成は3人組に

④4Cを意識した発問の工夫

基本発問例の設定



「文部科学大臣賞」
を受賞しました！



⑤Pepperと教育DXの推進

ソフトバンクロボティクスPepperを活用し、
独自に実施しています。 © SoftBank Robotics



⑥英検・数検へのチャレンジ

⑦授業力向上のための指導主事訪問

計画的な授業研修

⑧地域の優れた人材を授業に活かす

地域学校協働活動の推進として

きよら学の 推進⑧

①ふるさと学習の強化

「地域のひと、もの、こと」「町あるき文化財手帳」「きよらっこカルタ」「南小国の人身近な草花ポケット図鑑」の活用



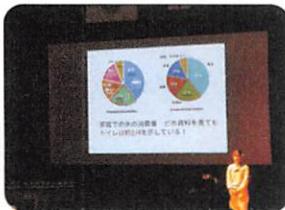
里山自然体験活動

ふるさと学習の強化

地域との関わりを大切にした体験学習を各学校で取り組んでいます。
ふるさとの自然・文化・歴史・人からふるさとについて学び、地域の人々とのふれあいを通して、地域や人のすばらしさを知り、将来の南小国町を担っていこうとする人材を育成しようとしています。

②里山自然体験活動 (4年)

阿蘇の里山を味わい守る学習



プレゼンテーション大会

きよら仕事図鑑

小学校5-6年生向けのキャリア教育プログラム「きよら仕事図鑑」では、地域の事業所を訪れ、仕事についてのインタビューや観察を通じて、多様な大人と出会い、職業や進路選択のプロセスに触れ、将来のキャリア形成に役立つ視野を広げます。

民泊農業体験



町の基幹産業である農業を通じて地域の人と交流し、体感する中で考え、チャレンジする力、創造力を育むための体験学習プログラム。
民泊受け入れ農家に2泊3日滞在し、農業や食について学び、考え、南小国の方々の農業に対する思いを共有し、生徒自ら考えた南小国の収穫物を活かしたアイデア料理を農家の方と一緒に作ります。

④きよら仕事図鑑

小学5-6年生が仕事や事業所について取材し、仕事図鑑を作成。



出前授業の実践

⑤民泊農業体験

民泊農家のチャレンジ教育



ドローンプロジェクト

⑥まちインターン

町を教材としたチャレンジ教育

⑦出前授業の実践

役場各課による出前授業

⑧ドローンプロジェクト

ドローン操作技術の習得



学ぶことを自分の将来とつなげながら、
社会の中で自分の役割を果たしつつ
自分らしい生き方を実現していくための
力を育む。

まちインターン



他者と協働し、新しい価値を創造する力、めげずにチャレンジする力が大人にも子どもにも必要だ！という思いから始まった課題協働型インターンシップ。事業所の皆さんの仕事に対する思い、大事にしていることを取材し、「事業所のファンを増やす」ことを目的に、事業所の方々と共に協働・チャレンジするプログラムです。